

平成 26 年度事務事業評価調書

事業コード	01060201	区 分	■ 実行 □ 経常
事務事業名	合併浄化槽設置補助事業	担当部署名	上下水道課
		作成責任者職氏名	課長 赤阪 秀樹
		内線	410
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)
	01安全・安心・環境	06生活排水対策に推進	02個別合併浄化槽の助成・普及
実施期間	<input type="checkbox"/> 単年 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (年度～ 年度)	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助等
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	法令等の名称	浄化槽法、村生活排水処理基本計画 義務付け <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

I 事務事業の概要<Plan>

(1)事務事業の目的及び内容	(2)対象(誰を対象とするのか)
<p>①目的</p> <p>下水道にかわり水洗化を行い生活環境の改善、公共水域の水質保全を図る。</p> <p>②内容</p> <p>個人が行う合併浄化槽の設置費用の一部を補助する。</p>	<p>村民(基本的に下水道計画区域外)</p>
(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)	(4)事務事業を進める上での課題や問題
<p>浄化槽整備により生活環境の改善及び公共水域の水質保全を図る。</p>	<p>個人負担が大きいことから、ここ数年設置基数が減少傾向にある。</p>

II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
	24 年度 実績	25 年度		26 年度 事業費(見込)	27 年度 事業費(見込)			
		事業費(予算)	実績(見込)					
事業費(見込含む)(千円)(A)	1,710	2,484	414	2,484	2,484			
財 源 内 訳	国庫支出金	414	414	121	276			
	府支出金	570	828	138	828			
	分担金・負担金							
	使用料・手数料							
	起債							
	その他の特財							
一般財源	726	1,242	155	1,380	1,380			
人件費								
一般職員所要人員(人)(B)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00			
一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)	5,546	5,890	5,890	5,890	5,890			
総コスト費(千円)(A+C)	7,256	8,374	6,304	8,374	8,374			
人口あたりコスト(円)	1,197	1,382	1,040	1,382	1,382			
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	25 年度			26 年度 目標値	27 年度 目標値
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標	合併浄化槽整備基数	基	6	1	17%	6	6
②	目標指標							
③	目標指標							

○目標指標評価値(達成率平均値) 17% / 1 = 17% (A)

III 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証		
評価項目	評価結果	評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	4 4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	
②有効性 ※期待された効果が得られているか	4 4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	
③効率性 ※効率的に進められているか	4 4. 非常に効率が良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	4 4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	

○事務事業評価値 (①～④の合計/16) **16** / 16 **100%** (B)

(2)検証結果			
目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
17%	100%	58%	c
a:90%以上(現状維持又は拡充) d:30~49%(休止・廃止又は縮小) b:70~89%(見直し又は現状維持) e:30%未満(休止・廃止) c:50~69%(縮小又は見直し改善)			

IV 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	
B	← A:拡充 B:現状維持 C:見直し D:縮小 E:休止・廃止
②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等	

V 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果	
合併処理浄化槽設置補助事業については、今後も引き続き実施すべきと考える。ただし、本村域の地理的状況など効率性や将来にわたる財政的負担を勘案し、下水道整備の見直しと合わせ、事業拡大も視野に入れ検討が必要と考える。	B A:拡充 B:現状維持 C:見直し D:縮小 E:休止・廃止
(2)第三者による有識者会議結果	
	A:拡充 B:現状維持 C:見直し D:縮小 E:休止・廃止
(3)行政経営戦略会議結果	
合併処理浄化槽設置補助事業については、今後も引き続き実施すべきと考える。ただし、本村域の地理的状況など効率性や将来にわたる財政的負担を勘案し、下水道整備の見直しと合わせ、事業拡大も視野に入れ検討が必要と考える。	B A:拡充 B:現状維持 C:見直し D:縮小 E:休止・廃止